

**第 20 回社会福祉士・第 10 回精神保健福祉士 共通科目
「心理学」
解答(やまだ塾解答速報の訂正版)・解説(簡易版)**

2008 年 3 月 6 日 掲載

今年度は解答速報の段階ではあえて解答を 1 つに絞って掲載した。

その後は解答速報の逐一の訂正はしなかったが、今回の解説(簡易版)とあわせてやまだ塾の解答速報の訂正を行う。

また、複数回答(解なしを含む)の可能性のある問題も今回指摘している。

なお、国家試験として疑義のある問題については、4 月以降に掲載する解説(詳細版)の段階において、昨年度同様に「脇の甘い問題」として掲載する予定である。

「心理学」の訂正箇所	①問題 43 : 3 → 1 に訂正
------------	--------------------

番号	設問	解答速報 (1/28.6:10)	やまだ塾の 解答(解答速報の訂正版)と解説(簡易版)
41	生涯発達	3	<p>やまだ塾の解答:3</p> <p>1○</p> <p>2○</p> <p>3×「本来は、大人になるための社会的にも認められた“猶予期間”という意味が込められている」</p> <p>4○</p> <p>5○</p>
42	心理療法	3	<p>やまだ塾の解答:3</p> <p>1×「“来談者中心療法の創始者:ロジャーズ, フォーカシングの創始者:ジェンドリン”である」</p> <p>2×「“サイコドラマの創始者:モレノ”である」</p> <p>3○</p> <p>4×「“ワトソン”である」</p> <p>5×「“フロイト”である」</p>
43	ストレスと危機介入	3 (1に訂正 する)	<p>やまだ塾の解答:1</p> <p>1「“危機状態のアセスメントと解消”ではなく“危機状態のアセスメントと心のケア”であると考えている」</p> <p>2○</p> <p>3○「最近, ストレスに対する“予防措置”としての側面が目される</p>

<http://www.yamadajuku.com/>

やまだ塾

Copyright(C) 2008 Shunsaku Yamada. All rights reserved.

			<p>よくなってきている」</p> <p>40「被害者の置かれている状況を正確に把握し、精神的なものだけでなく必要とされる支援を行っていくことと認識している」</p> <p>50</p> <p><悩ましい問題である></p> <p>・やまだ塾内でも最終的に1および4の○×の決定的な根拠を見出していないが、現段階では上記の通りの解説とし、解答を1に訂正した。(勉強不足を痛感している)</p> <p><訂正の理由></p> <p>・解答速報作成時には、1, 3, 4 が解答の候補であった。</p> <p>・3を選択したのは安易であった。</p>
44	高齢者の心理的理解と支援	2	<p>やまだ塾の解答:2</p> <p>AO</p> <p>BO</p> <p>C×「先進国に共通である」</p> <p>D×「解説は不要でしょう(愚問)」</p>
45	発達障害	5	<p>やまだ塾の解答:5</p> <p>1○</p> <p>2○</p> <p>3○</p> <p>4○</p> <p>5×「現在は、統合失調症とは関係ない障害とされている」</p>
46	欲求や動機	4	<p>やまだ塾の解答:4</p> <p>1×「“第5段階”である」</p> <p>2×「“置き換え”である」</p> <p>3×「“外発的動機づけ”である」</p> <p>4○</p> <p>5×「“葛藤”である」</p>
47	社会的認知・行動	1	<p>やまだ塾の解答:1</p> <p>1○</p> <p>2×「“傍観者効果”である」</p> <p>3×「“ステレオタイプ”である」</p> <p>4×「“リスクシフト”である」</p> <p>5×「“フット・イン・ザ・ドア法”である」</p>

<http://www.yamadajuku.com/>

やまだ塾

48	心理尺度の分析	2	やまだ塾の解答:2 AO B×「t検定」である」 CO D×「再検査法 test-retest method」である」
49	心理検査	3	やまだ塾の解答:3 1×「ウェクスラー式知能検査」である」 2×「4歳8か月まで適用できる」 3O 4×「性格, 人格, 精神状態が分析できる」 5×「集団実施が可能である」
50	被虐待児の行動 や認知	4	やまだ塾の解答:4 A×「怒りっぽく攻撃的である」 B×「再現傾向」である」 CO DO